allcinema

人生とんぼ返り（1955）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　アクション　時代劇
製作国　日本
色彩　B&W
時間　117分
初公開日 1955/11/01

【解説】
　長谷川幸延の戯曲『殺陣師段平』をマキノ雅弘が脚色し監督。新国劇で頭取と殺陣師を務めた市川段平の半生を描く。同戯曲は1950年に月形龍之介主演、1962年には市川雷蔵主演で、それぞれ映画化されている。
　大阪で殺陣師を生業とする市川段平は、妻のお春と雇い娘のおきくと貧しく暮らしていた。新国劇で売り出し中の沢田正二郎は、舞台に写実的な殺陣を導入したいと言う。歌舞伎調の殺陣しか知らない段平は新しい型の創造に苦しむが、ある日、正二郎がチンピラを投げ飛ばす姿を見て、リアルな殺陣を生み出すことに成功する。五年後、正二郎は「国定忠治」を公演することになるのだが、段平は中風で重態となり、殺陣をつけることができなくなってしまう。

【クレジット】
監督　マキノ雅弘
製作　高木雅行
原作　長谷川幸延
脚本　マキノ雅弘
撮影　高村倉太郎
美術　小池一美
音楽　大久保徳二郎
出演　森繁久弥
　　山田五十鈴
　　左幸子
　　沢村国太郎
　　本郷秀雄
　　小林重四郎
　　森健二
　　広岡三栄子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.